



第 24 号

輝け、大越っ子

《かしこく・やさしく・たくましく》 発行日 平成 30 年 3 月 22 日
福島県田村市立大越小学校 発行責任者 校長 根内 喜代重

ご卒業、ご進級、おめでとうございます！

明日は、6 年生 35 名の巣立ちの日であり、在校生 158 名がそれぞれの学年を修了する日です。修了証書は、一人ひとりが 1 年間の学びをしっかりとやり遂げたという証です。そして、卒業証書は、小学校の全課程を修了したということであり、そこには、子どもたちの頑張りとともに、ご家族の皆様をはじめ、多くの方々のあたたかい叱咤激励があつてのことであると思います。

子どもたちには、感謝の気持ちを持ちながら、自らの可能性を最大限に伸ばすため、努力を続けてほしいと思います。



在校生たちへ感謝の思いをこめて演奏する 6 年生です！（3 月 8 日：6 年生を送る会より）

保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました！

PTA 総会開催！ ～新しい教育環境での事業や活動をよろしくお願ひします～

授業参観後の総会では、次年度の活動計画や予算案などが承認され、新役員も選出されました。校舎改築に伴う工事がほぼ終了し、新しい教育環境に応じた取り組みも必要になってきます。次年度もご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。

（平成 30 年度 P T A 運営委員）（敬称略）

- ◇ 会 長 三浦 和也
- ◇ 副会長 新田 明、猪狩 勝
- ◇ 庶 務 三部 秋彦
- ◇ 会 計 渡辺 智典、佐藤由有子
- ◇ 監 事 猪狩 幸治、安田 則久

- ◇ 教養委員長 吉田 典雅
- ◇ 施設委員長 会田 大輔
- ◇ 厚生委員長 吾妻 光典
- ◇ 方部委員長 久保田 斉
- ◇ 学年委員長 三浦 英俊



熊谷三男 P T A 会長と三浦和也新 P T A 会長から代表してごあいさつをいただきました。役員の皆様、大変ありがとうございました。そして、これからもよろしくお願ひいたします。

6年生のみなさん、ありがとう！

～6年生を送る会、体育館～

3月8日（木）、あたたかい拍手に迎えられて6年生が入場しました。一人ひとり紹介された後に、ステージ上でポーズをとって自席へ着きました。全員でゲームを楽しんだ後、1・2年生がリズムに乗った見事なダンスを披露しました。6年生一人一人へ感謝の思いを込めた似顔絵入りの金メダルがプレゼントされました。



似顔絵に照れ笑いする6年生！

鼓笛隊の移杖式では、三本木美紗さん（6年）から新田萌々夏さん（5年）へ指揮杖が引き継がれ、新鼓笛隊（3～5年）による力強い演奏が行われました。次のリーダーが少しずつ育っていることを頼もしく感じました。6年生のお礼の合奏は、心にしみてくるすばらしいものでした。



6年生も安心して卒業できます！

6年生のみなさん、これまで大越小のリーダーとしてりっぱに伝統を築いてきてくれたことに心から感謝しています。そして、心をこめて準備していただいた1～5年生のみなさん、本当にありがとうございました。

3. 11、あれから7年 ～私たちは、これから～

あの千年に一度とも言われる東日本大震災から7年が経ちました。3月7日（水）、全校集会を行い、震災当時の様子（被害の状況、救助、復旧・復興へ向けて）を写真で振り返った後、ふくしまの今を伝える歌「雲のかなた」（作詞作曲 谷村新司）（DVD）を視聴しました。震災の記憶がない子どもたちが多くなる中で、事実を知り、改めて自分がどう生きるかを考える一つの機会になってくれることを願っています。



6年生のみなさんへ ～ほんとうに大切なものは～

～あなたは、何を感じましたか！～

3月13日（火）、多目的ホールで校長先生からの読み聞かせ「きいちゃん」を行いました。

障がいをもつ妹を誇りに思う姉や家族、養護学校の先生などの多くの愛を感じる心洗われる感動的なエッセイです。

子どもたちは真剣な表情で聞き、たくさんの感想を書いてくれました。



感想を書いてくれました。

これから困難を乗り越えていく心の糧になれば幸いです。

